

## スタイリング (2)

CBR  
250R

### ●全体シルエット

力強く速い、エキサイティングな走りを表現するために、低く構えたロングノーズから高く跳ね上げたテールにわたる先鋭的なウエッジシェイプとしました。

同時に、ボディーのマス感を車体前方に集中（マスフォワード）させることにより、力を漲らせ獲物を狙い定める猛獣のような車体全体の姿勢を表現しました。

### ■サイドビュースケッチ



タンク後端部からシートへ繋がる部位の幅を大きく絞ることで良好な足着き性を確保するとともに、車両取り回し性の向上にも寄与させました。また、タンクはニーグリップしやすく、伏せた乗車姿勢で腕の収まりが良いメリハリの効いた魅せる形状としました。

### ■トップビュースケッチ

